

国連STIフォーラムについて

2019年9月6日

経営企画部持続可能な社会推進室



科学技術振興機構

STIフォーラムの位置づけ



SDGs Summit (国連総会)

4年毎に開催

経済社会理事会(ECOSOC)

国連ハイレベル政治フォーラム(HLPF)

毎年7月開催

事務局：UNDESA

技術促進メカニズム (TFM)

加盟国

- 国連貿易開発会議 (UNCTAD)
- 国際電気通信連合 (ITU) 他

- UN Interagency Task Team on STI for the SDGs (IATT) ; 10人委員会
- オンライン・プラットフォーム
- **STIフォーラム***

毎年5/6月開催

* : Multi-stakeholder forum on Science, Technology and Innovation for the Sustainable Development Goals
(SDGsのための科学技術イノベーションに関するマルチ・ステークホルダー・フォーラム)

STIフォーラム2018：主なポイント

2018年 STIフォーラム共同議長のサマリーより

1. **最先端技術**の社会影響や、知・活動・取組等に対する深い洞察
2. 多様なステークホルダーが一貫して取組み、進捗を把握するためのツールとして、**STI for SDGsロードマップ**を活用
3. 科学コミュニティ、投資家、企業等の**積極的な関与（エンゲージメント）**
4. 地域や原住民の知を活用しつつ、既存の技術とのマッチング、実装やイノベーションのスケールアップ
5. 改革事例を共有するための**オンライン・プラットフォーム**の活用
6. 社会的な改革と収益のための**インパクト投資**
7. 包括的な**技術促進メカニズム**への支援
8. STI for SDGsにおける**若手や多様な人材**の参画

STIフォーラム2019：主なポイント

STIフォーラム2019共同議長サマリーより

1. SDGs達成に向けたSTIの役割

- インパクトのある**統合的な技術ソリューション**の特定と評価
- **スケールアップ**に向けたパートナーシップの構築・支援
- オンライン・プラットフォームはほぼ完成、ただし資金不足のため運用不可

2. 最先端技術と急速な技術革新

- 社会的な影響に対して、より**深い知識と定量的な洞察**が必要
- 負の影響への過度な懸念よりも、**実用的・論理的な評価**
- 技術格差の解消のため、**これまで以上の国際協力**

3. SDGs達成に向けたSTI for SDGsロードマップとアクションプラン

- 国/地域レベルの**ロードマップ**の作成
- STIフォーラムやHLPFでの**ロードマップ**の報告による**経験の共有**
- 科学コミュニティ、資金提供者、アカデミア、企業等の**参画とパートナーシップ**

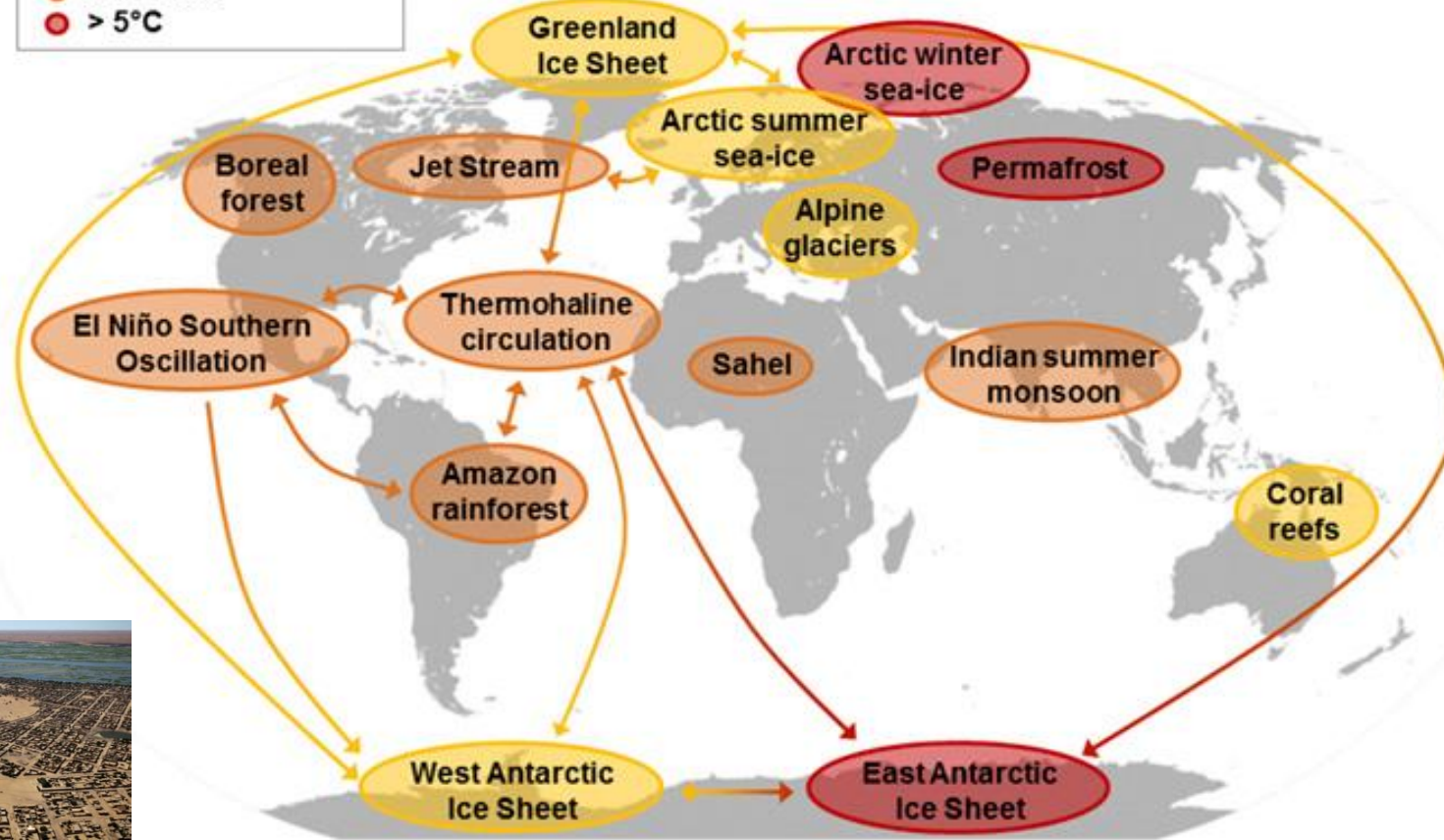
まとめ

- SDGsは人類共通の願望であり、実現のために、政府、学界、産業界、社会、市民の変革が必要
- 科学技術イノベーションは、SDGs達成の鍵
- SDGsは、科学コミュニティへの贈り物であり、社会の持続的発展に貢献する機会を提供
- 多様なステークホルダーが協働するためのツールとしてロードマップが不可欠
- 研究開発だけでなく、社会・経済的な改革と連動したアクションプランの策定が重要
- SDGs達成のために、科学技術イノベーションの加速が必要



Tipping elements at risk:

- 1°C – 3°C
- 3°C – 5°C
- > 5°C

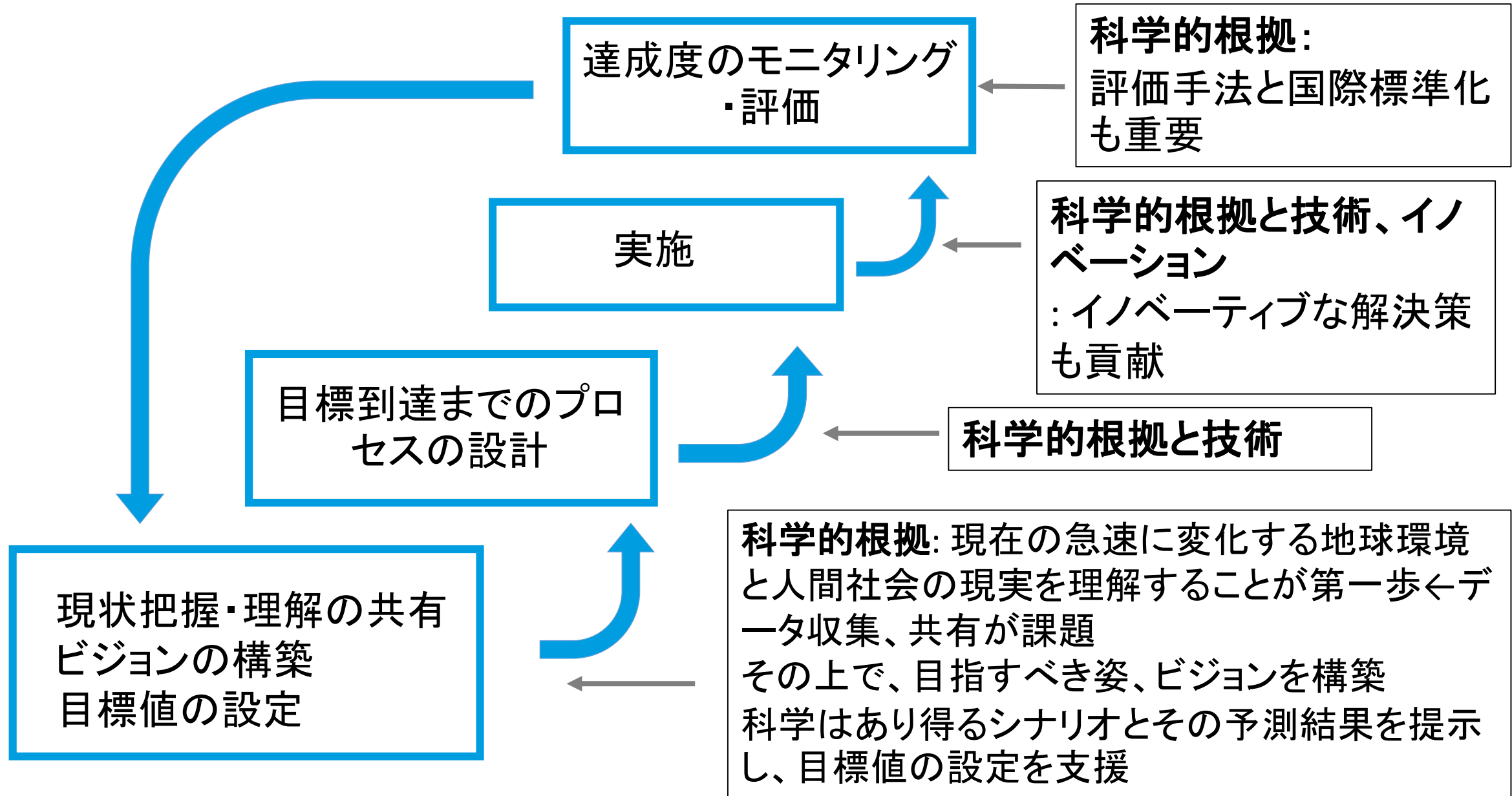


- 地球環境と社会の変化は相互に連動。
- 地球上のどのコミュニティも単独ではSDGsを達成し得ない。
- SDGsは、社会のセクター、世代、国を超えての対話と協力により初めて達成できるものである。
- 科学技術コミュニティは、各場面での意思決定における科学的根拠のニーズをよく理解し、その提供に協力すべきである。フューチャー・アースはこれを支援する。

Tipping elements and Tipping Cascades
 Steffen et al., 8252–8259 | PNAS | August 14, 2018 | vol. 115 | no. 33,
www.pnas.org/cgi/doi/10.1073/pnas.1810141115

(UN Photo, 2018 and IPBES, 2019)

SDGs実施のためのプロセスにおける科学の役割



Global Commons Alliance : 生物多様性、土地利用、水資源、海洋などの目標設定と実現に必要な科学的根拠を提供- Future EarthからSDGsへの貢献

Global Commons Alliance



EARTH COMMISSION

Framework led by expert scientific researchers

1. 科学的知見の収集、評価、整理 (科学者の作業 : **Future Earth** が事務局としてサポート)



SCIENCE-BASED TARGETS NETWORK

Coalition of cities, business and scientists developing targets based on information from Earth Commission

2. 科学に基づく目標値設定に関する合意 (社会と科学の対話 : 国、自治体、企業など)



EARTH HQ MEDIA PLATFORM

Global Commons Media and mass mobilization campaign

3. メディアの協力による広報・周知